

平成28年度 第24回全国中学生空手道選手権大会 実施要項

- 1 大会名 平成28年度 第24回全国中学生空手道選手権大会
- 2 主催 (公財)全日本空手道連盟 全国中学校空手道連盟
- 3 主管 新潟県空手道連盟
- 4 後援 スポーツ庁 新潟県 新潟県教育委員会 新潟市 新潟市教育委員会 (公財)日本体育協会
(公財)日本オリンピック委員会 (公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本武道館
全日本空手道連盟北信越地区空手道協議会 (公財)新潟県体育協会 (公財)新潟市体育協会
新潟日報社 等 (以上予定)

5 期日・会場

- (1) 期 日 平成28年8月26日(金)～28日(日)
- (2) 会 場 『朱鷺メッセ』新潟コンベンションセンター・展示ホール
〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島6番1号 電話025-246-8400

(3) 競技日程

8月26日(金) 大会1日目	8月27日(土) 大会2日目	8月28日(日) 大会3日目
(開場11:00)	競技開始9:30～(開場8:00) (個人・団体形、個人・団体組手)	競技開始9:30～(開場8:00) (個人組手、団体組手)
開会式 16:00～	競技終了予定 18:35	閉会式 15:45～

(4) 会 議

会 議 名	日 時	場 所
審判会議	8月26日(金) 14:00～14:45	朱鷺メッセ競技場内審判控室
受付(学校毎)	8月26日(金) 11:00～14:45	朱鷺メッセ2階アトリウム
代表監督会議	8月26日(金) 15:00～15:30	朱鷺メッセ3階301会議室

※「受付場所」にて学校別の袋(プログラム、参加記念品、IDカード、監督資料)を配布する。
監督全員による会議は行わず、代表監督会議(各都道府県代表2名以内)とする。

- (5) 練習会場 8月26日(金) 朱鷺メッセ練習会場 (練習時間 11:00～15:00)
27日(土) 朱鷺メッセ練習会場 (練習時間 8:00～17:00)
28日(日) 朱鷺メッセ練習会場 (練習時間 8:00～14:00)

6 競技種目

	組手競技		形競技	
	団体組手	個人組手	団体形	個人形
男子	○	○	○	○
女子	○	○	○	○

7 競技規定

平成27年4月1日より施行された(公財)全日本空手道連盟組手競技規定、形競技規定及び全国中学校空手道連盟申し合わせ事項による。

8 競技方法

- (1)組手競技、形競技ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (2)団体組手競技、団体形競技は学校対抗、登録選手5名までの3人制とし、混成チームは認めない。
また、1校1チームとする。なお、団体組手は2名でも参加可能とし、その場合は先詰めとする。
- (3)形競技について
 - ①フラッグ方式とする。
 - ②第Ⅰ、Ⅱ指定形及び得意形は、空手道競技規定(JKF)の「付録7:指定形リスト」並びに「付録8:得意形リスト」から選択しなければならない。
ア. 1、2回戦は、(公財)全日本空手道連盟第Ⅰ指定形とし、繰り返してもよいものとする。
イ. 3、4回戦は、(公財)全日本空手道連盟第Ⅱ指定形とし、繰り返してもよいものとする。
ウ. 準々決勝以降(5回戦以降)は自由形とし、繰り返してもよいものとする。
ただし、1～4回戦で用いた形は使用できない。

(4)組手競技について

- ①6ポイント差とし、競技時間は1分30秒間フルタイムとする。
- ②安全具は、(公財)全日本空手道連盟検定の拳サポーター(赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホー(V、VI)、シンガード・インステップガード(全空連:ミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製)、男子はファールカップを着装すること。

※高体連用のシンガード・インステップガードは使用できない。

③団体組手において、登録された選手のオーダー変更は回戦毎に自由とする。

(5)赤帯・青帯は(公財)全日本空手道連盟で検定された帯を各自必ず持参し、使用すること。

※氏名、所属等の表示を認める。所属の表示は、「全日本空手道連盟」または「都道府県空手道連盟」、「所属中学校名」とすることが望ましい。 ※帯止めは使用しない。

(6) 服装について

①選手は、競技規定にそった清潔な白の空手着を着用すること。上衣の左胸に学校名(20cm×8cm程度)左袖に都道府県名を記入する。色は黒色とするがスクールカラーの使用は認める。

上記の他、氏名、ラベル以外の表示は認めない。

ゼッケンは事前に郵送されたものを競技開始までにしっかり背中に縫いつけること。ゼッケンのないものは反則とする。

②監督は、白の空手着とする。監督等IDカードは、受付時において交付する。

③代表監督会議に出席する際は、審判員に準ずる服装(ブレザー不要)または白の空手着とする。

④監督、選手は品位ある態度で競技に臨むこと。選手は、染髪および脱色、ピアス、過度の空手着の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合、参加を取り消す。

※空手着上衣の腰部の紐を結ぶこと。空手着上衣の胸部の紐はつけない。

※今年度の大会は、空手着メーカーの指定はしないものとする。

9 表彰 個人種目・団体種目とも第5位(ベスト8)まで表彰する。表彰式に必ず参加すること。

10 審判員 大会審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認審判員により編成される。

(1)各都道府県は、必ず公認全国組手審判員1名以上を派遣するものとする。

※派遣審判員は、公認都道府県形審判員資格以上を有していることが望ましい。

(2)大会審判員に不足が生じた場合は、開催地区協議会から選出し委嘱する。

(3)審判員に係る経費は、大会実行委員会では負担しない。

(4)派遣審判員は、参加申込書(表紙)に記入し、参加申込みと同時に提出する。

11 参加資格

(1)選手は、所属する中学校所在地の都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟を通して、(公財)全日本空手道連盟に登録している会員であり、(公財)全日本空手道連盟公認段級位を保有していること。

(2)所属する都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟の主催による予選会において選抜された選手またはそれらの連盟の承認を受けた選手であること。

(3)各都道府県(都市大会を含む)予選会・並びに全国大会の参加は、選手本人の住所ではなく、個人・団体とも所属中学校単位であること。

※都道府県の予選会に参加する選手には、前もって(公財)全日本空手道連盟個人登録をさせること。

(4)監督は、当該中学校の教員、若しくは(公財)全日本空手道連盟に登録している会員で、(公財)日本体育協会公認空手道指導員以上、又は県組手審判員以上の資格を有するものであること。

12 参加制限

(1)各都道府県の参加数は下記の通りとする。

種目	参加数	
	開催県	各都道府県
男子団体組手	4チーム	2チーム
女子団体組手	4チーム	2チーム
男子個人組手	4名	2名
女子個人組手	4名	2名
男子団体形	4チーム	2チーム
女子団体形	4チーム	2チーム
男子個人形	4名	2名
女子個人形	4名	2名

(2)各参加のチーム編成は下記の通りとする。

個人種目	監督	コーチ
選手1名	1名	1名以内

団体種目	監督	コーチ
登録選手5名以内	1名	1名以内

※監督は、複数のチームの監督を兼ねることができる。

※団体種目のコーチは、各チームの必要に応じて置くことができる。